

## 平成29年度科学研究費助成事業を公募

平成29年度の科学研究費助成事業について、次の研究種目の募集を開始しました。

### 文部科学省取扱い分

「新学術領域研究（※）」 「特別研究促進費」

※ 「国際活動支援班」の公募を含む。

### 日本学術振興会取扱い分

「特別推進研究」 「基盤研究」 「挑戦的研究」 「若手研究」 「研究成果公開促進費」

公募内容、応募手続きについては、それぞれの公募要領をご覧ください。

- 文部科学省科学研究費助成事業ホームページ

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shinkou/hojyo/main5\\_a5.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/main5_a5.htm)

- 日本学術振興会科学研究費助成事業ホームページ

<http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/index.html>

## 「挑戦的研究（開拓・萌芽）」を公募

「挑戦的萌芽研究」を発展的に見直した新たな研究種目として、「挑戦的研究（開拓）」 「挑戦的研究（萌芽）」の公募を開始しました。

公募内容、応募手続きについては、公募要領をご覧ください。

- 日本学術振興会科学研究費助成事業ホームページ

<http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/index.html>

## 「国際共同研究加速基金（帰国発展研究）」を公募

海外の研究機関等において優れた研究実績を重ねた、独立した研究者（PI：Principal Investigator）が日本に帰国後すぐに研究を開始できるよう、研究費を支援する「国際共同研究加速基金（帰国発展研究）」について、平成28年度の募集を開始しました。

「国際共同研究加速基金（帰国発展研究）」は日本国外の研究機関に所属する日本人研究者が日本の研究機関を介さずに直接応募することとなっております。公募内容、応募手続きについては、公募要領をご覧ください。

日本の研究機関におかれましても、研究機関間のネットワークや海外関係機関等を通じて、可能な範囲で、関係者への周知をお願いいたします。

- 日本学術振興会科学研究費助成事業国際共同研究加速基金ホームページ

[https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35\\_kokusai/index.html](https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/index.html)

## 平成29年度概算要求の公表

文部科学省の平成29年度概算要求が公表されています。

科研費の概算要求額は、平成28年度予算額と比べ、164億円増の2,437億円です。基盤研究種目の助成水準の確保しつつ、学術の枠組みの変革を志向した挑戦的な研究や若手研究者等の独立に係る重点支援等を要求しています。

●平成29年度文部科学省 概算要求等の発表資料一覧（8月）

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/yosan/h29/1376627.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/yosan/h29/1376627.htm)

## 平成28年度科研費の交付内定（6月1日以降）について

「科研費NEWS 2016年度VOL.1」で平成28年5月31日現在の交付内定状況についてお知らせしたところですが、それ以降、以下の研究種目について交付内定を行いました。

「新学術領域研究（研究領域提案型）の新規の研究領域（※）」

※「国際活動支援班」に応募した研究領域への交付内定を含む。

「基盤研究（B・C）の特設分野研究（新規）」

「研究活動スタート支援（新規）」

「特別研究員奨励費（第2回）」

## 平成28年度科学研究費助成事業（科研費）の採択課題を公表しました。

平成28年度科学研究費助成事業（科研費）の採択課題については、国立情報学研究所の科学研究費助成事業データベースで公開しています。

科学研究費助成事業データベースでは、過去の研究実績や研究成果の概要も公開しています。（採択課題については昭和40年度分から、研究実績や研究成果の概要については昭和60年度分からのデータを収録しています。）

詳細については、以下のホームページをご覧ください。

国立情報学研究所の科学研究費助成事業データベース <https://kaken.nii.ac.jp/>

## 科研費FAQの更新、科研費パンフレット、科研費ハンドブック（研究者用・研究機関用）2016年度版を発行しました。

文部科学省及び日本学術振興会では、科学研究費助成事業をよりよくご理解いただくために、科研費FAQのホームページへの掲載、科研費パンフレット、科研費ハンドブック（研究者用・研究機関用）を発行しています。

この度、科研費FAQの更新、パンフレット、ハンドブックの2016年度版を発行しました。

以下のホームページより閲覧可能となっておりますので、ご活用ください。

科研費FAQ [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shinkou/hojyo/faq/1306984.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/faq/1306984.htm)

科研費パンフレット [http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/24\\_pamph/index.html](http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/24_pamph/index.html)

科研費ハンドブック [http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/15\\_hand/index.html](http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/15_hand/index.html)



科研費パンフレット



科研費ハンドブック(研究者用)



科研費ハンドブック(研究機関用)

## 平成28年度ひらめき☆ときめきサイエンス推進賞を授与しました。

「ひらめき☆ときめきサイエンス」とは、大学や研究機関で「科研費」により行われている最先端の研究成果に、小学校5・6年生、中学生、高校生が、直に見る、聞く、触れることで、科学のおもしろさを感じてもらうプログラムです。

継続的に本プログラムを実施し、我が国の将来を担う子どもたちの科学する心を育み知的好奇心の向上に大きく貢献した研究者を讃えるとともに、科研費による研究成果を積極的に社会・国民に発信することを奨励するため、日本学術振興会研究成果の社会還元・普及事業推進委員会で選定した20名の研究者に対し、ひらめき☆ときめきサイエンス推進賞を授与しました。

詳細については、以下のホームページをご覧ください。

「ひらめき☆ときめきサイエンス」のホームページ <https://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>

平成28年度ひらめき☆ときめきサイエンス推進賞の授与について [https://www.jsps.go.jp/hirameki/10\\_suisin.html](https://www.jsps.go.jp/hirameki/10_suisin.html)

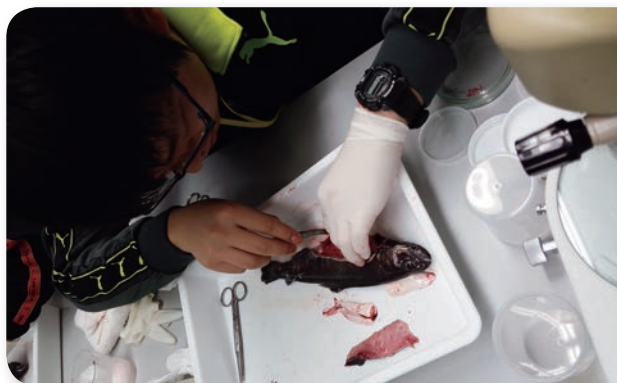
小・中・高校生のための  
プログラム



K A K E N H I

「ひらめき☆ときめきサイエンス」とは、大学や研究機関で「科研費」により行われている最先端の研究成果に、小学校5・6年生、中学生、高校生の皆さんが、直に見る、聞く、触れることで、科学のおもしろさを感じてもらうプログラムです。

### ○平成27年度に実施されたプログラムの事例紹介



#### 『挑戦！イクラをさかなにしてみよう！』

山羽 悦郎（北海道大学・北方生物圏フィールド科学センター・教授）

魚をすくって採卵・採精・受精を行ったり、魚を解剖したりして、魚の生命のつながりや内臓の構造について学びました



#### 『目で見ると振動 ～エレキギターを作って、音響工学の基礎を学ぼう～』

高橋 義典（東京都立産業技術高等専門学校・ものづくり工学科・准教授）

エレキギターを作ったり、作ったギターをコンピューターに接続して音響信号処理をしたりして、音響工学について学びました。



#### 『現場の血液（血痕）から犯人を絞り込むには～法医鑑識科学体験～』

藤原 純子（島根大学・医学部・助教）

血痕から犯人を絞り込む科学捜査（法医鑑識）を実際に体験し、また、これらの手法がいかに他分野にも役立つのかを学びました。

平成28年度も、多くの体験プログラムを実施しています。

「ひらめき☆ときめきサイエンス」の詳細は、日本学術振興会「ひらめき☆ときめきサイエンス」ホームページ (<https://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>) をご覧ください。

Q ひら☆とき 検索